

階段移動用リフトのリコールに関するお知らせ

下記の製品につきまして、リコール（点検・修理・回収等）を行うこととしましたので、お知らせいたします。既に販売業者等を通じ告知を行っておりますが、改めてご周知申し上げます。該当製品をご使用のお客様におかれましては、大変ご迷惑をおかけいたしますことを、深くお詫び申し上げます。なにとぞご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 製品名：階段移動用リフト

2. 機種、型番、製造番号

- J-MAX (J-COMPACT モデル、J-SEAT モデル) 製造 No. J01801~J05175
- C-MAX に前倒れ防止装置を設置した改造品 製造 No. J00109R~J14111R

3. 販売対象期間

2008年12月から2012年1月24日

4. リコールに至る経緯

2008年12月より製造・販売している J-MAX において、使用前の確認時にセーフティアーム（図1参照）がロック（角度を固定）しない不具合がこれまで3件発生しました。何れも使用前の確認時に一度発生しましたが、その後は正常にロックし不具合は再現しませんでした。

2011年10月18日に弊社にて内1台を引き取って調査を行なったところ、製造上の調整のバラツキにより使用環境（気温など）や不使用期間・保管期間などある一定の条件が重なったとき、極めて稀にセーフティアームがロックしない場合があることが判明しました。

これまで本不具合による事故等は発生しておりませんが、既出荷品について部品の交換を実施することといたしました。

J-MAX で階段を昇降中機体の角度が立ちすぎた時には、まずバイブレーターにより異常角度を知らせます。しかし、そこで角度の修正（後傾）ができず更に前方へ傾いた時、セーフティアームがロックしないとバランスを崩して階段下に転落し、重大な事故を発生させる恐れがあります。

したがって、不具合対策が完了するまでの間、製品ご使用者に対し使用に当たっての注意喚起をお願いすることとし、販売業者を通じて製品ご使用者に2011年12月26日より文書配布を行い、又、2012年1月6日よりウェブサイト（http://welfare.nabtesco.com/pdf/87-FC60008_J-MAX_20120106.pdf）上で告知を行っております。

※ 点検方法につきましては、別紙『ご使用前のセーフティーアラームと角度センサーの点検方法』をご参照ください。

5. リコールの対策内容

セーフティアームがどのような環境においても確実に作動するように、図2の構造部品を下記のように変更したものと、無償交換修理いたします。

- 1) 回転軸とラチェット爪の直径隙間の変更
- 2) バネの両端にある座金を樹脂材料に変更
- 3) ソレノイドのストロークを調整できるソレノイドブラケットに変更

6. 対策開始年月日 : 2011年12月26日

7. 本件のお問い合わせ先

ナブテスコ株式会社 住環境カンパニー 福祉事業推進部
フリーダイヤル : 0120-725-294

以上



図1. J-MAXのセーフティアーム

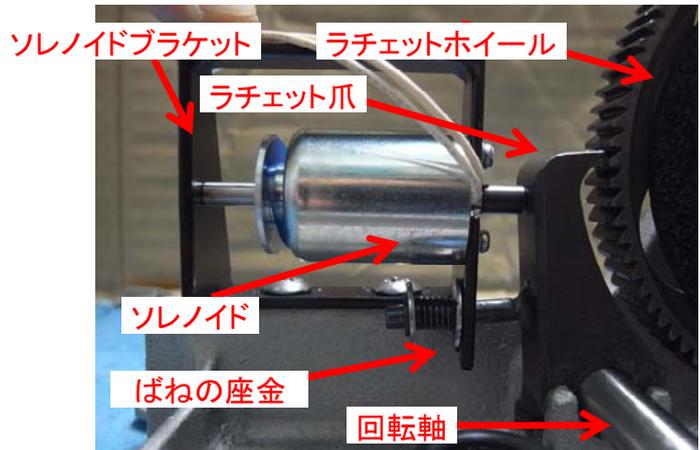


図2. リコール部構造

セーフティアーム

【ご使用前のセーフティアームと角度センサーの点検方法】

安全にご使用いただくために、ご使用前には平地でセーフティアームと角度センサーが正常に作動するかを次の順序で必ずご確認ください。なお、搭乗者がいない状態でご確認ください。

- ① 電源を入れて、ブザー音がすることと、ハンドルがブルブルと振動することを確認します。



- ② バランス状態に本体を傾けて、ブザー音とブルブルの振動が消えることを確認します。



- ③ 本体をゆっくりと前方に傾けていくと、ブルブルと振動がして、ブザーが鳴り、セーフティアームがロックすることを確認します。



以上の確認で問題がなければ、昇降動作を行ってください。

もし上記のように、ハンドルが振動しない、ブザーが鳴らない、セーフティアームがロックしないなど、**異常があるときはいかなる場合でもご使用を止めてください。**